

まちなさんぽ 地域の町会・自治会の活動やまちのようすをご紹介します。情報をお寄せください。

**日新町西自治会** (日新町4/5丁目) (西府圏域)

日新町西自治会では新型コロナ感染問題がなければ、会員の多世代間交流、会員相互の親睦を深めることを目的に毎年11月3日、日新町第二公園でバーベキュー大会を実施しています。当日は1家族500円の参加費で老若男女、家族全員の総勢200人超が参加し、飲み・食べ放題の大盛況となります。

同公園は5月に自慢の八重桜が見事に咲き誇ります。八重桜の咲く季節に府中市の西部・日新町まで散歩にお越し下さい。(な)



日新町(コロナ前)



**本宿町自治会** (西府圏域)

本宿町は府中市の西部に位置し、甲州街道の南側に1丁目、2丁目、北側に3丁目、4丁目があります。

甲州街道に沿ってその道中に秋葉信仰灯籠が数多く見かけられるが、その灯籠の一つが本宿交番西側に存在しています。本宿町四丁目は、武蔵野線北府中駅・京王線分倍河原駅・南武線西府中駅に隣接し、各駅まで徒歩10分~20分の距離にあります。

交通の便も良く、新府中街道と甲州街道に接し、中央高速府中インターまで車で5分です。

西側の新府中街道は、春には見事な桜並木となり、多くのスーパーが点在。地域の人たちにとって心豊かな日常の光景です。北側には本宿体育館と本宿小学校又、町の中央には本宿公園もあり、子供をはじめ近隣住民の憩いの場所となっています。公園での納涼夏祭り、防災訓練、ラジオ体操、観梅の集い等自治会活動も活発で大変住みやすい街となっています。(た)



本宿町

**幸町2丁目中央自治会** (中央圏域)

幸町2丁目は府中公園の北側、富士見通りから東京農工大学に至るまでの範囲で、そのうち中央自治会は富士見通りから水道局浄水場までの区域で一戸建てとアパート、駐車場などが並び、都営住宅、稲荷木公園に近接しています。

府中公園は昭和50年頃に整備され、年初の消防団出初式から始まり、さくら祭りや各団体のバザーやフリマが季節ごとに行われる憩いの場です。

わが自治会のランドマークは富士見通り沿いにある野菜ソムリエの店「蕪木商店」です。季節の野菜・果物・手づくりの漬け物のほか、飲料・食品も揃い近隣住民にとってありがたい食料品店です。

店主の蕪木隆人君は青年部部長として活躍中。店の前の公園端には、愛犬を連れてご婦人たちが集まる。井戸端会議ならぬ、犬端会議が毎夕開かれ、犬自慢や世間話で盛り上がっているようです。府中公園、稲荷木公園のおかげで木々が茂り、府中駅からも徒歩10分程度で緑あふれる住みやすい街並みになっています。(し)



幸町2丁目

幸町2丁目



本宿町(コロナ前)



本宿町(コロナ前)

パンフレット各種事務局にご用意しています。また、ホームページからもダウンロードください。



自治会活動ハンドブック 町会に入ろうパンフレット

**府中市自治会連合会には府中市内の町会・自治会・管理組合が、いつからでも加入できます。**

年会費は(1世帯20円×世帯数)です。機材の貸出し(参照p1)や防災研修会・バス見学会等開催します。助成金情報や町の困り事もお気軽にご相談ください。お問合せはお電話メールで(平日10時~15時)

**自治連ニュース no.28** (令和4年8月1日発行)  
 発行：府中市自治会連合会  
 〒183-0055 府中市府中町2-25 府中市振興会館  
 電話&FAX：042-319-9396  
 Email：info@fuchu-jichiren.net  
 Homepage：https://www.fuchu-jichiren.net/

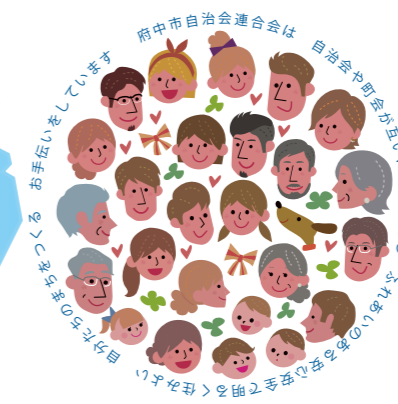


↑自治連 HP



# 自治連ニュース

No.28



- 【INDEX】
- p1 機材シェアで気軽にトライ！自治会活動賠償責任保険
  - p2 機材シェア「使ってみた！」秋の見学会ごあんない
  - p3 東京都補助金ご案内  
・「自治会長と市長との懇談会」意見募集のご案内  
・自治連提供ラジオ番組「防災のまちなさんぽ」
  - p4 「まちなさんぽ」/ご入会案内

## “機材シェア”で気軽にトライ！！

自治連が保有の**各種機材を貸出**します。実際に町会自治会の活動で活用してみ、機材を使うメリットを体感してください。購入ご希望の場合、町会・自治会のための補助金制度(例えば東京都・地域の底力支援事業)をご紹介します、お手伝いします。

Zoomでおしゃべり会をしてみる、プロジェクターとスクリーンで上映会をしてみる(マスクしてね)・発電機を使ってバーベキュー・投光器を点灯させる・ホットカーペットを使ってみる・電気を発電させ蓄電器に移し替えてみる・蓄電池をシェアチャリに積んで出かけてみる。**機材シェアをご利用町会の感想→3頁をご覧ください**  
**防災グッズはふだん使いからスタート！**

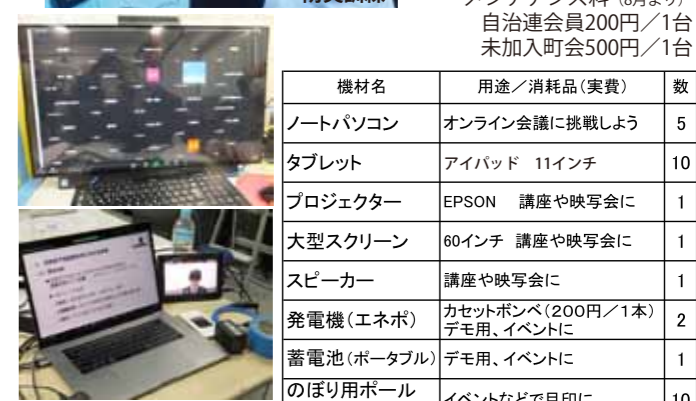
デモンストレーション用の発電機(enepo)、蓄電池、プロジェクター、スクリーン、パソコンなど、事務局でお申し込みください。貸出し・返却日等はご相談下さい。



ポータブル蓄電池 POWER VALUE SAVER  
 カセット発電機 HONDA ENEPO



防災訓練



メンテナンス料(8月より)自治連会員200円/1台 未加入町会500円/1台

機材名	用途/消耗品(実費)	数
ノートパソコン	オンライン会議に挑戦しよう	5
タブレット	アイパッド 11インチ	10
プロジェクター	EPSON 講座や映写会に	1
大型スクリーン	60インチ 講座や映写会に	1
スピーカー	講座や映写会に	1
発電機(エネポ)	カセットボンベ(200円/1本)デモ用、イベントに	2
蓄電池(ポータブル)	デモ用、イベントに	1
のぼり用ポール&注水台	イベントなどで目印に	10
パウチ(ラミネート)	パウチ用シート(1枚100円)事務局にて	1
テプラ	印字用テープ事務局にて(30~50円/10cm)	1

★自治連加入ご希望の町会さんも、ご相談ください！

### 【自治会活動賠償責任保険】

保険期間：令和4年10月~令和5年9月  
**申込みメ期：令和4年9月10日**  
 自治会活動、自治会行事で発生した事故により、自治会またはその住民の方々が被る損害に対して保険金が支払われます。自治連では団体割引が適用されるので、割安に加入できます。また途中加入もできます。



実際におきた事故例

自治会で公園の草刈りをしていて石が飛び駐車中の車の窓ガラスを割ってしまった。

老人会のゲートボール中に転倒し、肋骨骨折

盆踊りが雨で中止、会場設営費用約35万円が無駄になった。

来賓の方が転倒しケガをした。

機材シェア① 自治連機材シェア ご利用町会の感想【蓄電池の比較をしてみた】



■機材名：ポータブル蓄電池：POWER VALUESAVER
■蓄電容量：1346wh AC 定格出力1,500w
■目的：手持ちの蓄電池と比較をするために1週間借りました。

■借りた方の感想 (使用に関しては個人差があります)
パワーは家庭で使うには十分です(健康機器を使用して約1日半)。充電に係る時間も短いし、電池の残量が10%未満になると表示が点滅して知らせてくれる点良かった。気になった点はパワーがいい分、重い(13kg)ので、どこかに運んで充電してもらうためには車が必要だと思います(運搬機材が必要)。非常時に充電を繰り返さなければいけないことを考えると、ソーラーパネルの購入も必要だと感じました。

町会で購入する場合に、助成金制度があるのは知っているが、制度の申請方法がよく分かりません。(文章は一部抜粋)

★事務局より：機材シェアは、まず体験していただき、購入への不安を減らすことが目的です。防災訓練だけでなく、このような機種のご活用ください。「機材シェア」のしくみは借りた方の感想も参考に改善してまいります。助成金制度のアドバイスをしています。ご相談ください。

機材シェア② 自治連機材シェア ご利用町会の感想【オンライン会議用研修会をやってみた】

■自治会のオンライン会議用 Zoom の研修会を開催
■機材名：iPad 5 台(貸出し前に Zoom 設定済み)
■講師とサポーターをプラッツに派遣依頼
■目的：自治会執行会議(4名)および広報紙編集会議(6名)でオンライン会議を開催するために、令和4年度の新しい副会長の方を対象に開催しました。■借りた方の感想(使用に関しては個人差があります)

参加者：6名、参加者は E-mail を操作できる方々。
操作レベル：全員が E-mail を使えるが、Zoom アプリが初めての人が6名、iPad が初めての人が5名。
私たちは昨年オンライン会議を行っています。

①講師とサポーターは、府中市市民活動センター「プラッツ」から講師1名とサポーター1名を派遣して頂いた。
②自治連が貸出しする iPad は Zoom アプリをインストール済。

③研修会は、始めに Zoom アプリの概要説明があり、次に、参加者持参 PC とレンタル機材 iPad をプラッツ用意の WiFi (ルーター) に接続(設定)した。これで演習を始められます。※ネットワークにつながった!!

④オンライン会議で起こりえる状況を交えながら機能説明、質問を受けながら Zoom 操作を進めた。

※マイクを ON にするとハウリングが起こるので、イヤホンが良いが貸出しには適さないのが、Bluetooth (近距離無線) 用のイヤホンを参加者が持参(家族から借りる)するのが望ましい。



秋の見学会のごあんない

スマートエネルギー Week

令和4年9月1日(木) 見学会 募集します

太陽光、風力、バイオマスから蓄電池、水素・燃料電池などエネルギー分野8展が同時開催され、世界最大級のエネルギー総合展です。再生可能エネルギー、蓄電池、省エネ節電技術、Vpp、再生設備、リサイクル、次世代火力発電などの分野のメーカーや商社が出展します。



RISCON 危機管理産業展 2022 TOKYO

国際福祉機器展 Int. Home Care & Rehabilitation Exhibition

令和4年10月5日(水) 2会場 同日見学!



危機管理産業展 国際福祉機器展

【危機管理産業展】防災・減災・セキュリティあらゆるリスクに対処する危機管理をテーマにした国内最大級の総合トレードショーです。リアル展ならではの実演や体験企画など多数出展。

【国際福祉機器展】ハンドメイドの自助具から最先端技術を活用した介護ロボット・福祉車両まで世界の福祉機器を一堂に集めたアジア最大規模の国際展示会です。多彩なセミナーやイベントなど最新の関連情報を見学でき、リアル展とweb展の連動によりさらに充実した最先端の介護・福祉機器を体験できます。

【見学会 募集します】

展示会場は幕張メッセと東京ビッグサイトです。専用バスで大國魂神社近くから出発、夕方には帰着、同場所での解散となります。コロナ禍のため定員を減らしての募集となります。ご参加ください。

“自治連”にお尋ねください!

東京都では、地域活動の担い手である町会・自治会を支援するため、助成事業を行っています。令和4年度は、1つの町会・自治会で3つの助成金が使えますので、ぜひご活用ください。自治会連合会では加入自治会の皆様のご希望に合わせた申請のお手伝いをしています。東京都の申請も、年々、活用しやすくなっています。地域の活性化に役立てましょう。

助成金、活用していますか?
地域の底力発展事業助成
講師おまかせスマホ教室
防災対策普及啓発事業助成

- 地域の底力発展事業助成 (助成率 1/2・10/10)
町会/地域のさまざまなイベントを支援します
講師おまかせスマホ教室
町会・自治会による防災対策普及啓発事業助成金
東京都地域コミュニティ防災活動拠点電源確保事業補助金

【自治連 役員会・常任理事会報告】
4月①役員会/5月②役員会①常任理事会
6月③役員会/定期総会(書面開催)
7月④役員会②常任理事会/8月⑤役員会
【その他の活動】7月 新任自治会長研修会
【地域市民の集い】5月 是政/9月 武蔵台/10月 白糸台/12月 片町/1月 西府/2月 紅葉丘(予定)
【都町連理事会】志水会長・谷本事務局長が出席。
◎東京都生活文化スポーツ局の職員の方や他市自治会連合会理事の方々と情報の交換を行っています。
◎東京都の助成金やその他の情報をいち早く確実に知り、みなさまに伝えることができています。
◎「東京都地域の底力発展事業助成」をはじめ「防災対策普及啓発事業助成」、「東京都地域コミュニティ防災活動拠点電源確保事業補助金」のお声がけし、町会・自治会の申請のお手伝いをしています。

【自治会長と市長との懇談会】10月28日

ご意見をお寄せください(8月20日マケ)
年1回の自治会長と市長とが懇談する貴重な機会です。今年も10月28日金曜、府中市芸術劇場で開催します。自治連会員の自治会長の皆様には7月下旬にご案内しております。地域の課題や府中市に対しての疑問・ご意見をお寄せください。市から個別に回答がなされます。昨年は32町会からご意見を頂きました。(以下、一部ご紹介いたします)

★(質問:洪水・地震対応の避難所拡充と自宅避難宅への支援策) 災害時の市避難所が拡充されましたが、なお対象住民に対して、その不足は否めないと思います。地震では可能であれば自宅避難のお勧めもありますが、市避難所での避難に比べ困難を伴う場合があるものと思われます。自治会として発災直後の命を守る“互近助”活動の他、その後の避難生活の支援も必要となりますが、市行政としては、自宅避難宅に対し飲食類・災害保全・修繕補助など、どのような支援が検討されているのか、お伺いします。

☆(回答) 在宅避難者に対する支援に関しては、避難所となる小中学校が物資の拠点となりますので、在宅避難者に対しても食糧品などの支援物資を提供いたします。また、被災者生活再建支援制度や災害援護資金制度を活用して、被災者の生活再建への取組を支援して参りたいと考えております。

★(質問:自治会員の顔が見えない。コロナ禍で住民同士の交流が全てストップしており、住民の多様なイベントや文化交流もできないし、住民の助け合い、防災、災害援助マップも共有できていません。)
※一部抜粋

☆(回答) .....(前半略) これまでの自治会における顔の見える関係が希薄化するなど、自治会の活動・運営におきましては、様々な影響が生じているものと認識しております。本市といたしましては、地域住民の皆様の生活に一番身近な自治会の活動はかけがえのないものであると考えておりますので、自治会が活性化できるよう、自治会連合会と連携しながら、オンラインを活用した取組について支援するよう務めてまいりたいと考えております。



自治会長と市長との懇談会(令和3年)

【防災とまちづくり】

ラジオフューズ 87.4MHz
土曜10:30~11:50 水曜13:30~再放送
林田安全対策部長・筒井副会長(中央左・右)
府中市コミュニティFMラジオで「防災とまちづくりの時間」を発信。行政の担当者や専門家、一般の方と一緒に番組作りをしています。「死なないための災害対策や家庭での備えなどを楽しくご紹介。